

バイオマスマークご説明



バイオマスマーク

一般社団法人 日本有機資源協会 バイオマスマーク事業事務局

一般社団法人 日本有機資源協会（J O R A）について

有機性資源の総合的な有効利用の促進を図り、
持続可能な循環型社会の構築と環境保全に寄与する活動を推進

バイオマスマーク事業

- ① バイオマスマークの審査・認定・管理
- ② 認定商品の普及



技術調査事業

- ① バイオマス活用のための課題、事業性等の調査を実施
- ② テクノフォーラム開催
- ③ 情報・意見交換やビジネスマッチング

出版事業

- ① バイオマスプラスチック
ー基礎から最前線まで知り尽くすー
- ② バイオマス活用ハンドブックの販売
- ③ メタン発酵システム

バイオマス活用推進事業

- ① 地域のバイオマス活用推進計画や事業化計画等の策定支援
- ② 各種バイオマス事業の可能性調査
- ③ バイオマス関連の市場調査
- ④ バイオマス活用推進のための各種委員会への参加
- ⑤ バイオマス活用推進のための普及啓発（講演等）

省庁等の委託・補助事業の執行

環境省

- ・脱炭素型循環経済システム構築促進事業

農林水産省

- ・国内肥料資源流通促進支援事業
- ・地域資源活用展開支援事業
- バイオマス活用展開調査型、先進事例の情報普及型

人材育成事業

- ① バイオマス活用総合講座
- ② バイオマス活用アドバイザー養成研修
- ③ メタン発酵技術アドバイザー養成研修
- ④ メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修
- ⑤ コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修

普及啓発事業

- ① ホームページからの情報発信
- ② 展示会等への出展、協力
- ③ バイオマスサロンの開催
- ④ メールニュースの配信

協議会の運営

- ① バイオマス産業都市推進協議会
- ② 日本バイオマス製品推進協議会
- ③ 全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会

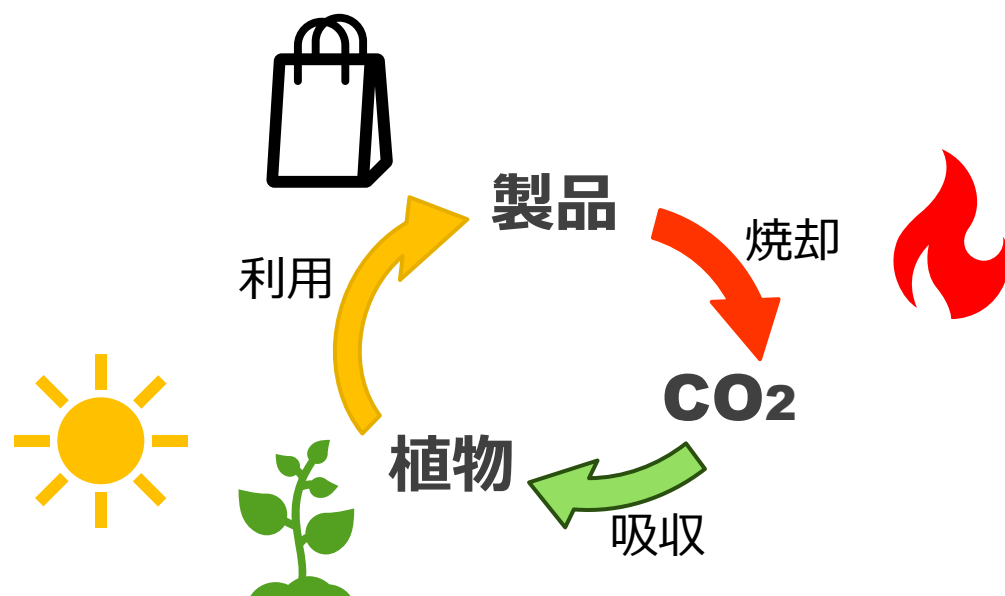
バイオマスとは

バイオ（bio：生物資源）＋マス（mass：量）⇒バイオマス
（biomass：動植物から生まれた再生可能な有機物）

廃棄物系	未利用系	資源作物
家畜排せつ物 食品廃棄物 製材工場 からの廃材 	農産物非食部 林地残材 	糖質資源 でんぷん資源 油脂資源 

バイオマスの特徴

カーボンニュートラルな資源であるため、
温室効果ガス（ CO_2 ）の増加を抑制
バイオマスを燃焼しても大気中の二酸化炭素
は増加しないという特性がある



バイオマスマークの概要

生物由来の資源（バイオマス）を利用している商品につける目印

バイオマスに関する有識者等の第三者で構成された審査委員会の審査を受けて認定されたものに表示



バイオマスマーク

バイオマスマーク事業の目的

- ▶ バイオマスの利用している商品を消費者に情報提供
- ▶ 商品を普及させることによりバイオマスの利用を促進
- ▶ 石油等の化石資源への依存を低減する
- ▶ 環境問題の改善や循環型社会の形成に貢献

バイオマスマークの対象

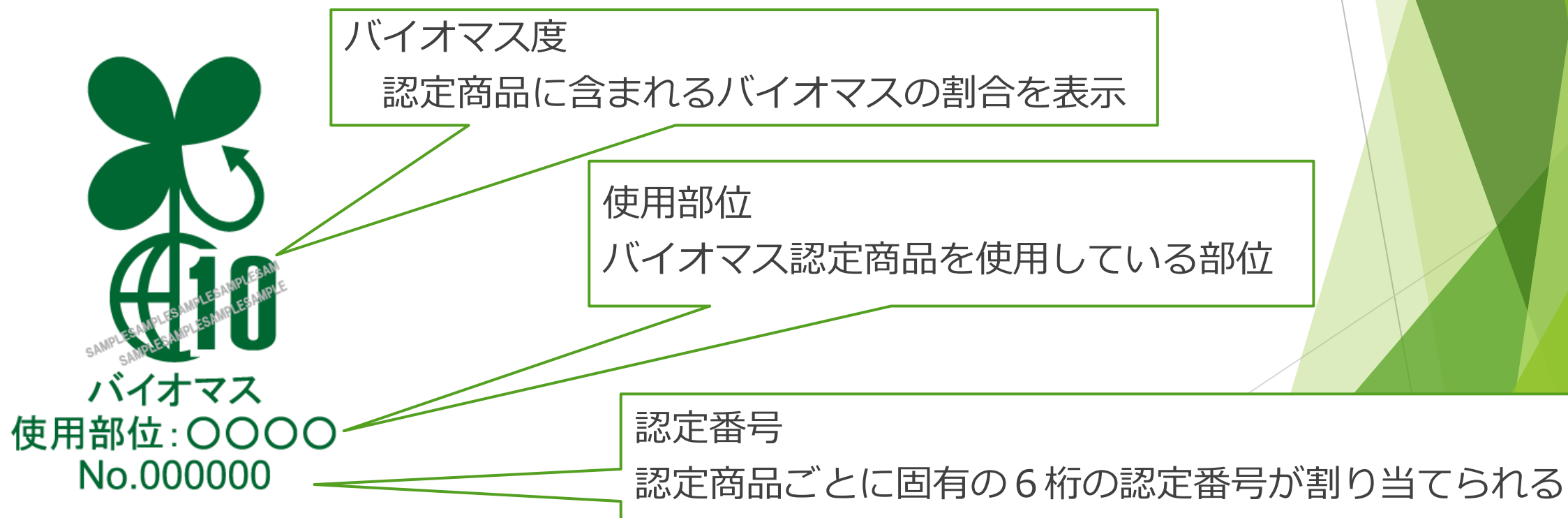
- ▶ 商品を構成する全部あるいは一部に
再生可能な生物由来の有機性資源（＝バイオマス）を含むもの
（生物が直接生産する貝殻等は含む）
 - ▶ バイオマスプラスチック
 - ▶ バイオマス複合プラスチック
 - ▶ インキ
 - ▶ 塗料
 - ▶ 粘着剤
 - ▶ 可塑剤
 - ▶ 切削油
- ▶ 申請商品乾燥重量あたり **10%以上** バイオマスを含むこと

バイオマスマークの認定の対象とならないもの

- ▶ 生きもの
- ▶ 原毛皮、骨、種、花卉
- ▶ 一般的にバイオマス由来と知られているもの
(例：木材由来の机や紙、天然ゴム製品)
- ▶ 食品
- ▶ 医薬品

バイオマスマークの意味

地球から伸びるクローバーとクローバーの左側はBの裏文字
右側はPをかたどってバイオマス製品（Biomass Products）
矢印はカーボンニュートラルを表現

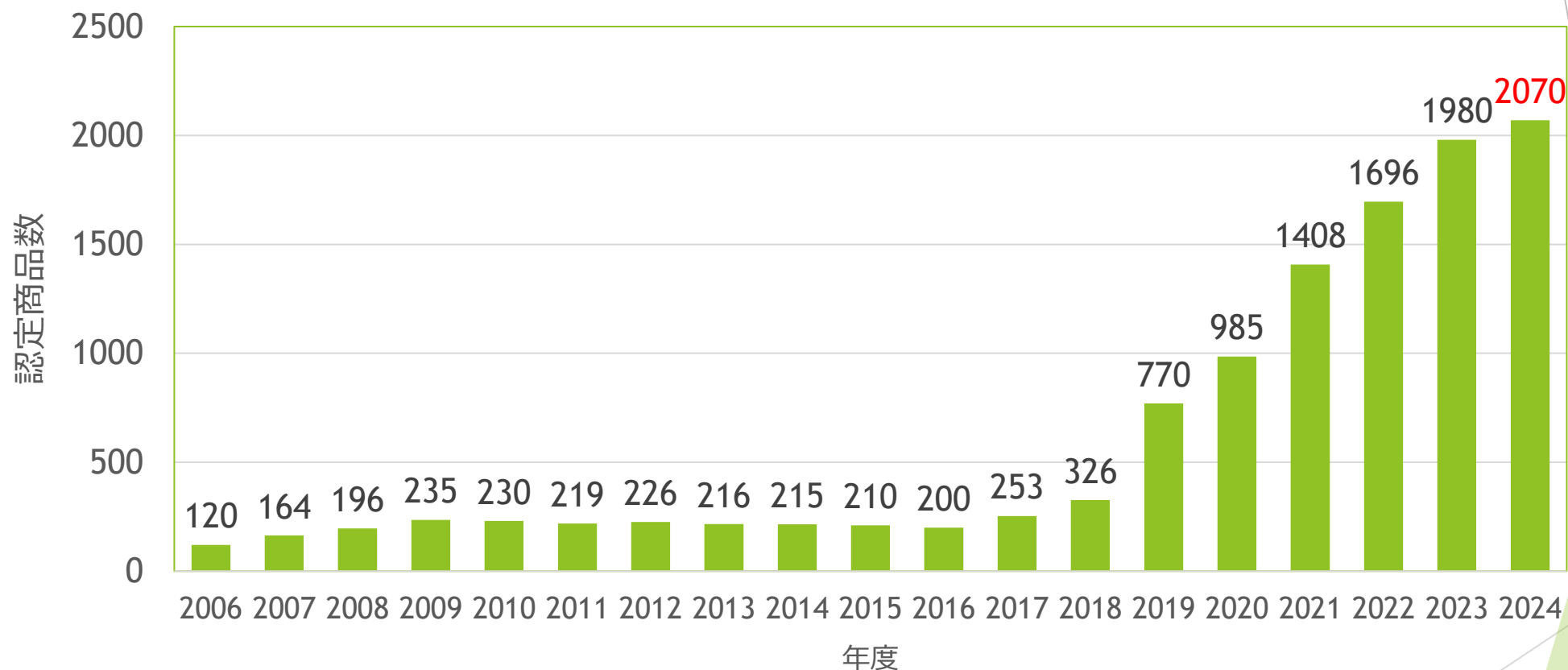


バイオマスマークの種類



10%以上、5%刻みの表示

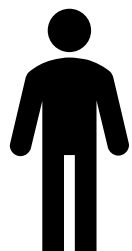
バイオマスマーク認定商品数



バイオマスマーク認定商品数（2025年3月36日現在）

バイオマスマーク ～申請方法～

申請者



①申 請



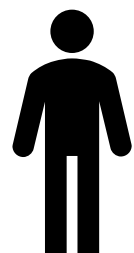
一般社団法人 日本有機資源協会

- ・ メールで申請書類提出
（様式 1 ～ 3、SDS、バイオマス割合証明）
- ・ 事務局による申請書類の確認・修正
- ・ 原本を郵送・持参

申請締切り：毎月 20 日（休日の場合は前倒しの平日）

バイオマスマーク ～申請方法～

申請者



④認 定



②審査書類提出



審査委員会



学識経験者

有識者

③審 査

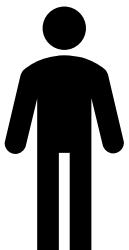


・書類審査

- ・審査委員からの指摘への対応
- ・審査結果のご連絡
(申請締切月から約 2 か月)

バイオマスマーク ～使用契約～

申請者



⑤バイオマスマーク
使用契約



一般社団法人 日本有機資源協会

- ・ バイオマスマーク使用契約取り交わし
- ・ バイオマスマークデータのお渡し

バイオマスマークの取得のメリット

- ▶ マーク導入による商品の差別化
- ▶ 消費者へのアピール
- ▶ 顧客企業による商品採用の可能性拡大
- ▶ 展示会、当協会webサイトへの掲載
- ▶ マッチング

The screenshot shows the JORA (Japan Organics Recycling Association) website. The header includes the JORA logo and navigation links. The main content area is titled 'バイオマスマーク認定商品' (Biomass Mark Certified Products). It features two sections: 'バイオマスマーク認定商品数の状況' (Status of Biomass Mark Certified Product Counts) and 'バイオマスマーク認定商品の検索' (Search for Biomass Mark Certified Products). The first section contains a table with product categories and their counts as of March 10, 2022. The second section is a search form with fields for product name, company name, certification number, biomass degree, product category, and a free word, along with a search button.

日用品	142	一覧
事務用品	18	一覧
繊維	11	一覧
物流・包装	757	一覧
土木・建築	19	一覧
農林・漁業	4	一覧
情報・通信	9	一覧
その他	427	一覧
合計	1387	全商品